

金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 女性教員限定公募

記

1. **募集人員**：准教授（女性）もしくはテニユア・トラック助教（女性） 1名
2. **所 属**：理工研究域地球社会基盤学系
3. **専門分野**：地震・構造工学分野
（地震工学，耐震工学，構造工学，建築構造学，建築施工学など）。
4. **職務内容**：近年の社会資本が抱える重点課題として注目されている，自然災害リスクに対する危機管理など強靱な社会基盤の構築に関連した研究課題に取り組み，地球社会基盤学系が進める自然災害・防災研究グループ（先進的なハザード評価やデジタルツインの実現によるリスク共生型社会の創生に関連した工学的研究に取り組み）と連携して研究を行っていただきます。
5. **教育担当**：理工学域 地球社会基盤学類
大学院自然科学研究科 地球社会基盤学専攻
6. **担当科目**：共通教育科目および地球社会基盤学類における上記の専門分野に関わる専門教育科目（講義，演習，実験実習等）を担当いただきます。また，大学院における自然科学研究科地球社会基盤学専攻の講義，演習および研究指導を行っていただきます。
7. **応募資格**：
 - (1) 着任時に博士の学位を有する女性研究者。
 - (2) 将来に渡って優れた研究・教育成果を期待できる経験と資質を有すること。研究・教育に強い熱意を有すること。
 - (3) 本学着任後，専門分野において幅広い視野に立って研究を行う能力を有すること。また，地球社会基盤学系の教員と連携して研究・教育活動を行える能力と意欲を有すること。
 - (4) 本学のグローバル人材育成の趣旨を理解し，英語による講義，および研究指導が行えること。国籍は問わないが，日本語による講義および学生や教職員とのコミュニケーションに不自由しないこと。※「男女雇用機会均等法」第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定により，女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための経過措置として女性に限定した公募を実施します。
8. **着任時期**：2025年10月1日以降のできるだけ早い時期
9. **勤務形態**：准教授（任期なし）もしくはテニユア・トラック助教（任期は原則5年）
（准教授，助教のどちらになるかは，希望および研究・教育実績を考慮して決定します。）
テニユア付与の可否については，任期満了前の所定の時期に研究・教育実績に関する学内審査を行います。学内審査の結果に応じて，任期満了後にテニユア准教授への昇任又はテニユア助教への移行が可能です。テニユア審査において，テニユア・トラック期間を延長することが認められた場合（最長3年間）は延長後の期間の最終年次に再度審査を実施

します。本学テニユア・トラック制度の規程については、下記 URL をご覧ください。

<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2022/12/tenure.pdf>

※テニユア付与基準の概略

- (1) 国内外で、分野における研究成果が特に優れていると認められること
- (2) 適正に計画された研究計画が達成されていること
- (3) 十分な競争的研究資金を獲得していること
- (4) 学生に対する教育成果（研究指導および講義内容）が優れていると認められること

10. 給 与：年俸制（その他：(1)を参照）

11. 待 遇：テニユア・トラック助教の場合、研究経費として初年度 80 万円程度を措置する予定です。

12. 応募書類：

- (1) 履歴書（写真添付，電子メールアドレスも記入のこと）
- (2) 研究業績目録（査読付き原著論文，著書，総説・解説，国際会議録，特許，その他）
- (3) 主要論文 3 編以内の別刷（コピー可）
- (4) これまでの研究概要（800 字程度）
- (5) 今後の研究計画と教育に対する抱負（800 字程度）
- (6) 受賞および招待講演などの特記事項，実務実績，競争的研究資金の獲得状況など
- (7) 推薦書（金沢大学理工研究域地球社会基盤学系長宛）または照会可能な方 1 名の氏名・所属・本人の連絡先（電話番号，電子メールアドレスを含むこと）
- (8) 希望職階：1. 私は准教授での採用を希望します，2. 私はテニユア・トラック助教での採用を希望します，3. 私は准教授或いはテニユア・トラック助教どちらの採用でも結構です，のいずれかを選んで記入し，その下に署名を付記してください。

上記項目(1), (2), (4), (5), (6) は，下記 URL に掲載されている「個人調書」に記入の上，応募してください。

https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/public_offering

13. 選考方法：書類選考の上，候補者の面接を行います。面接には英語による模擬講義を含みます。面接の旅費等は自己負担となります。書類選考および面接結果については，本人に直接通知します。応募書類は返却しません。応募に関する個人情報は，本件の選考以外の目的には一切使用しません。

14. 応募締切：2025 年 5 月 16 日（金）必着

15. 書類提出：応募書類は PDF 形式で電子メールにて提出ください。提出先は下記の通りです。

金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 教授 深田宰史

E-mail: saiji@se.kanazawa-u.ac.jp

※メールのタイトルに「地震・構造工学分野・女性限定教員応募書類」とし，添付ファイルとして提出してください。

※一度のメールの容量は最大 10MB です。メールが複数になる場合はその旨を伝えるようお願いします。

※メール受信後，受取連絡をします．24 時間以内に受取連絡がない場合は受付が完了していません．再度提出をお願いします．

※応募書類は選考終了後に廃棄します．

16. 問い合わせ先：〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 教授 深田宰史

E-mail: saiji@se.kanazawa-u.ac.jp

17. その他：

(1) 就業規則および年俸制については，下記の URL をご覧ください．

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(2) 金沢大学では，教員の英語による教授能力の向上，英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります．下記 URL をご覧ください．

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/sgu/>

(3) 金沢大学ではダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています．詳しくは下記 URL をご覧ください．

<http://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

(4) 適任者がいない場合，採用を見送ることがあります．

以上